

目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[表記法](#)

[アップグレード XC か XC10G カードへの XCVT カード](#)

[関連情報](#)

概要

このドキュメントでは、相互接続 (XC) または相互接続の仮想トリビュタリ (XCVT) カードを Cisco ONS 15454 XC10G カードにアップグレードする方法について説明します。

注この資料の例に存続中のトラフィックとの ONS 15454-SA-ANSI の二重 XC10G カードの二重 XC および XCVT カードをアップグレードする方法を説明されています。

前提条件

要件

次の項目に関する知識があることが推奨されます。

- パス未実装アラーム (UNEQ-P) アラームはシステムで E100 か E1000 カードがある場合 XC カードアップグレードが進行中のとき発生する場合があります。アラームは提示された後数秒で消えます。
- プロシージャはサービスに影響を与えません。ただし、アップグレードにより期間にスイッチに 50 ms 以下引き起こします。XC または XCVT スイッチは 1+1 リニア 光搬送波 (OC-N) 保護 スイッチまたは双方向回線交換リング (BLSR) 保護 スイッチの原因になる場合があります。Cisco は Maintenance ウィンドウを推奨します。ただし、Maintenance ウィンドウは絶対に必要ではないです。
- このプロシージャは XC または XCVT カードが 15454-SA-ANSI シェルフにインストールされていると仮定します (3.1) リリース。15454-SA-NEBS3 か 15454-SA-NEBS3E シェルフのようなより 3.1、先にリリースされるシェルフからのこのアップグレードを行うことができません。XC10G カードは 15454-SA-ANSI を必要とします。
- このプロシージャを始める前に重要かメジャー アラームを解決する必要があります。これらのアラームは、Network ビューの Alarms タブで確認できます。

使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、次のソフトウェアとハードウェアのバージョンに基づくものです。

- Cisco Transport Controller (CTC) リリース 3.1 またはそれ以降を実行する Cisco ONS

15454。

- ONS 15454-SA-ANSI にインストールされている XCVT カードまたは 2 XC。
- 2 XC10G カード インストールで利用できる。

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな (デフォルト) 設定で作業を開始しています。ネットワークが稼働中の場合は、コマンドが及ぼす潜在的な影響を十分に理解しておく必要があります。

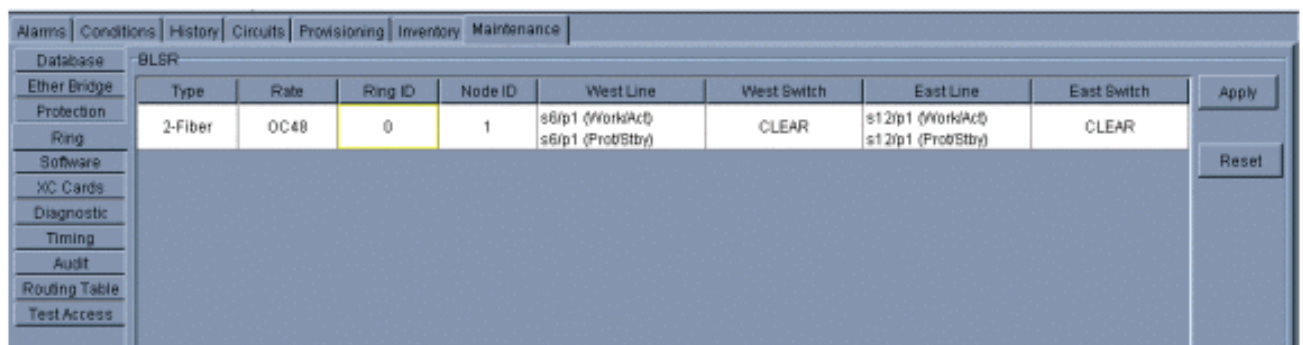
表記法

ドキュメント表記の詳細は、『[シスコテクニカルティップスの表記法](#)』を参照してください。

XC10G カードに XC または XCVT カードをアップグレードして下さい

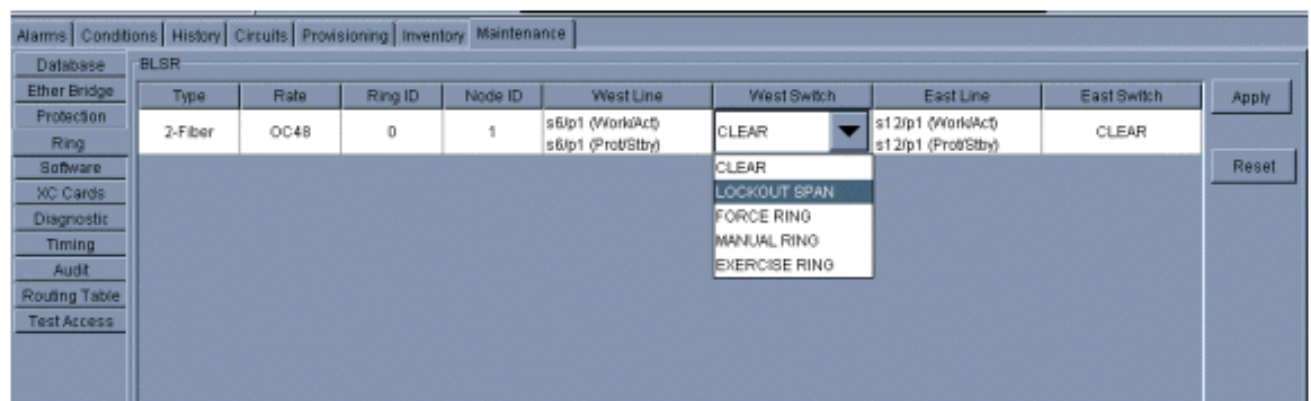
次の手順を実行します。

1. XC または XCVT スイッチを行う前に保護 スイッチを避けるために、これらの対策を奪取して下さい:BLSR作業スパンが両方のローカル および リモート ノードでアクティブであることを確認して下さい。そうするために、メンテナンス>リング タブを選択し、西か東行を表示して下さい。



Database	BLSR								Apply
Ether Bridge	Type	Rate	Ring ID	Node ID	West Line	West Switch	East Line	East Switch	
Protection	2-Fiber	OC48	0	1	s6/p1 (WorkAct)	CLEAR	s12/p1 (WorkAct)	CLEAR	
Ring					s6/p1 (ProtStby)		s12/p1 (ProtStby)		Reset
Software									
XC Cards									
Diagnostic									
Timing									
Audit									
Routing Table									
Test Access									

signal degrade [SD]か signal fail [SF] アラームがないことを) 作業スパンがエラーなしのトラフィックを運ぶようにして下さい (すなわち、確認して下さい。XC または XCVT リセットを始める前に保護 スパンをロックして下さい。XC または XCVT スイッチに隣接してノードの東および西カードでロックアウトをノード実行して下さい。

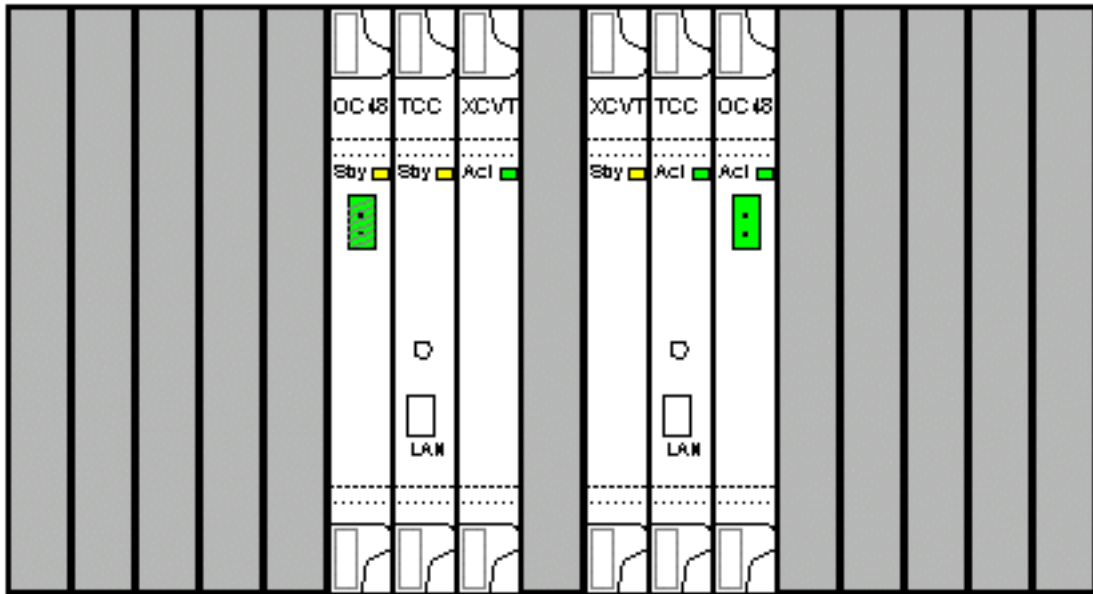


Database	BLSR								Apply
Ether Bridge	Type	Rate	Ring ID	Node ID	West Line	West Switch	East Line	East Switch	
Protection	2-Fiber	OC48	0	1	s6/p1 (WorkAct)	CLEAR	s12/p1 (WorkAct)	CLEAR	
Ring					s6/p1 (ProtStby)		s12/p1 (ProtStby)		Reset
Software									
XC Cards									
Diagnostic									
Timing									
Audit									
Routing Table									
Test Access									

1+1+1保護方式では、ロックアウトを保護カードで実行し、ロックアウトを設定した前にトラフィックが作業スパンに移動するかどうか確かめて下さい。そうするために、Maintenance > Protection タブを選択し、保護スロットを強調表示し、『Lock Out』 をクリ

ックして下さい。

2. スタンバイ XC または XCVT カードを判別して下さい。スタンバイ XC または XCVT カードのアクティブ/スタンバイ LED はアクティブ XC または XCVT カードのアクティブ/スタンバイ LED はグリーンであるが、橙色です。



注また CTC

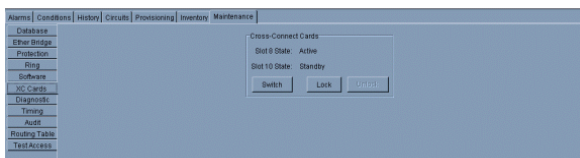
にカードグラフィックにダイアログボックスを表示するためにカーソルを置くことができます。このディスプレイはカードをとして識別します:XC か XCVT: Active (アクティブ) XC か XCVT: Standby

3. 物理的に XC10G カードと ONS 15454 のスタンバイ XC または XCVT カードを取り替えて下さい。そうするために、これらのステップを完了して下さい:XC または XCVT カードイジェクタ開いて下さい。スロットからカードを出して下さい。スタンバイ XC 10G カードがリロードするとクリアするこれによつては IMPROPRMVL アラームが発します。

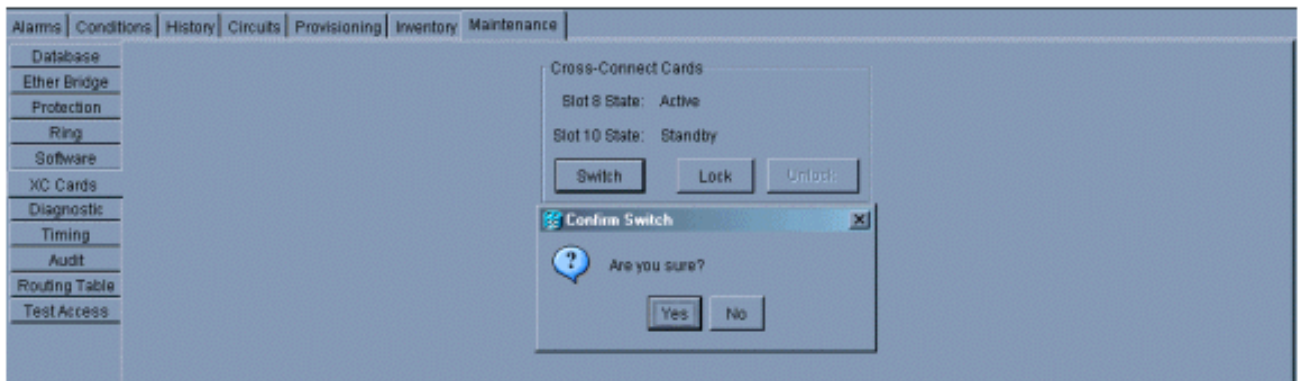
New	Date	Object	Eqpt Type	Slot	Port	Sev	ST	SA	Cond	Description
<input checked="" type="checkbox"/>	03/06/02 21:29:42 CDT	SLOT-10	XCVT	10		MN	R		IMPROPRM...	Improper Removal

XC10G カードのイジェクタを開いて下さい。ガイドレールに沿うスロットに X10G カードを出して下さい。イジェクタを閉じて下さい。アクティブ/スタンバイ LED の上の障害 LED はレッドになり、数秒の間点滅し、消えます。アクティブ/スタンバイ LED は橙色に変わり、lit.に残ります。

4. Node View の Maintenance > XC Cards タブを選択して下さい。

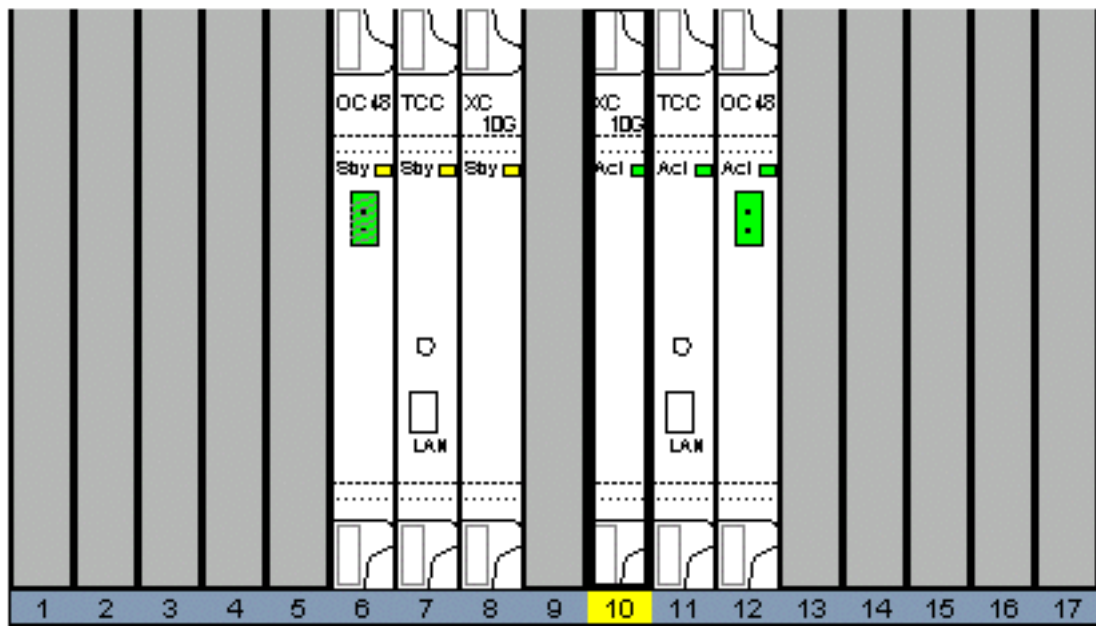


5. Cross Connect カード メニューからスイッチを選択して下さい。
6. Confirm Switch ダイアログボックスで『Yes』 をクリックして下さい。



注アクティブ XC が XCVT 解除の後で、スタンバイ スロットが最初 XC10G カードはアクティブになります。これにより最初の XC10G カードのアクティブ/スタンバイ LED はにからグリーン橙色変更します。注CTC は第 2 カードが十分にロードするまで XCVT カードを示します。現時点で、CTC のカードは両方とも XC10G を示します。

7. 物理的にスタンバイ XC または XCVT カードを ONS 15454 から取り外し、空 XC または XCVT スロットに第 2 XC10G カードを挿入して下さい。そうするため:XC または XCVT カード イジェクタ開いて下さい。スロットからカードを出して下さい。XC10G のイジェクタを開いて下さい。ガイドレールに沿うスロットに XC10G カードを出して下さい。イジェクタを閉じて下さい。アップグレードは第 2 XC10G カードが起動し、スタンバイ XC10G になるとき完了しました。



8. 保護 ロックアウトを解放して下さい。プロシージャは現在完了しました。

関連情報

- [テクニカルサポートとドキュメント - Cisco Systems](#)